



平成27年4月27日
海上保安庁

「第11回アジア海上保安機関長官級会合」への 海上保安庁長官の参加について

5月4日から5月6日までの間、アジア各国の海上保安機関から長官級が参加する「第11回アジア海上保安機関長官級会合」がフィリピン共和国のマニラ市にて開催されます。海上保安庁からは佐藤雄二 海上保安庁長官が出席します。

なお、海賊対策業務のためフィリピン寄航中の巡視船「やしま」が同国沿岸警備隊巡視船等との合同訓練を実施し、本会合参加者が視察します。

1. 会合概要

2004年から日本が主導し毎年開催しているアジア18カ国1地域の海上保安機関のトップが一堂に会する会合。本年度で11回目。

本会合の枠組みを通じて二国間、多国間の共同訓練が行われ、また我が国シーレーン沿岸国の海上保安能力の向上を支援するとともに、関係国との協力関係の強化が図られている。

2. 開催概要

(1) 本会合

日時： 平成27年5月5日(火) 午前9時から午前11時30分頃まで

場所： New World Manila Bay Hotel (マニラ市)

(2) フィリピン沿岸警備隊との連携訓練

日時： 平成27年5月6日(水) 午前9時から午後零時頃まで

場所： マニラ港沖合

各行事の時刻については今後変更の可能性があります。

時間表記については何れも現地時間。

3. 参加予定国・地域

(参加登録状況等)

長官級の参加国・地域

インド、インドネシア、シンガポール、スリランカ、
パキスタン、バングラディッシュ、フィリピン、ブルネイ
香港

代理出席の国

韓国、タイ、中国、ベトナム、マレーシア

欠席の国

カンボジア

調整中の国

ミャンマー、モルジブ、ラオス

4. 本会合の主な議題

オーストラリア正式メンバー参加

共同声明とりまとめ

5. 連携訓練の概要

海上保安能力の向上を目的として、海賊等の海上犯罪容疑船への立入検査、被疑者の確保を内容とする訓練及び当庁航空機による負傷者吊上救助訓練を実施する。

6. 現地取材について

現地での取材は次のとおり撮影取材が可能ですので、希望される社は、5月1日(金)午後3時までに、海上保安庁広報室(03-3591-9780)に連絡をお願いします。その際、取材申込書(別紙)による事前申し込みをお願いします。

5日(火)本会合冒頭の開式、主催者及び事務局挨拶、集合写真撮影。

6日(水)連携訓練

会合参加者が乗船する巡視船に同乗しての取材を予定しています。この巡視船は、当日午前9時にマニラ港を出港、午後零時頃マニラ港に入港予定です。

(注意点)

集合日時・場所等は、担当から連絡します。

現地では係官の指示に従ってください。

取材中は自社腕章を必ず着用願います。

少雨決行

中止の場合は、担当から連絡します。